



国立西洋美術館を 題材に描かれた絵本

第1部は、ある母子の物語。美術館に来た男の子がお母さんとはぐれた時に会ったのは、あひると印象的な瞳の女の子、謎めいた紳士。彼らに導かれ、男の子は一枚の絵と出会い、不思議な交わりを体験します。第2部は、すこし大人の読者に向けたエピソード。西洋絵画を展示する美術館が生まれるまでの歴史を、ファンタジーと現実が交錯する詩的な語り口で描きます。

美術館で絵画と向き合う時間の豊かさを深く感じることが出来る絵本です。

ブルーシープ 税込2,200円

©Kaho Nashiki ©Georg Hallensleben